

広報

かさい



クリスマスローズ（北条町内にて）

表紙の写真(市内の美しい花や風景など)を募集しています。
詳しくは経営戦略室までお問い合わせください。

〈特集〉 平成21年度予算に向けて

p2

加西市地域新エネルギービジョン策定
各町区長・農会長の皆さん
所得税の確定申告・市県民税
タウトピックス
国民年金保険料の納付は口座振替がお得

p4 第6回加西ロマンの里ウォーキング
p6 加西市公民連携フォーラム
p8 講座 イベント 募集情報
p10 休日のお医者さん 相談日程
p12 与作プロジェクト開始

p14
p15
p15
p19
p20

平成21年2月15日発行

2009 **2** No.539

平成21年度予算に向けて

予算とは、新しい年度が始まる前に、その1年間で、どのくらいの収入があるか、また行政サービスを行うのにどれくらいの費用が必要かを見積もるものです。

市役所の各部署は、市長の予算編成方針を受け、市民の皆様のご要望も踏まえて1年間の行政サービスをいかに実施するかを検討します。各部署毎に予算ヒアリングと査定を行い、2月初旬には予算案をまとめ、3月議会に提案します。

予算書には、税金の今後1年間の使いみちが示されます。今回は、その編成方針について説明し、次号では、その予算内容についてお知らせします。



市長最終査定（1月下旬）
厳しい経済状況を鑑み、各部署からの予算要望を緊急性、必要性、効率性等の観点から査定。

■平成21年度予算方針

予算編成方針の概要

平成21年度予算は、世界的な不況で、わが国の景気後退が深刻化し、雇用情勢も急速に悪化している状況下での編成になります。

このような中、平成21年度の市税は大幅に減収になると見込まれます。また、地方交付税についても国の概算要求段階ではマイナス3.9%の要求となっており、一般財源総額としては、前年に引き続き減少することが見込まれます。

一方、歳出面においては、大変厳しい状況ではありますが、加西病院への繰り出し、少子高齢化対策の経費や学校施設の耐震化にかかる経費は最優先で確保します。

厳しい財政状況下、従来の事務事業をすべて継続的・総花的に執行していくことは最早できません。事務事業の「選択と集中」を図り、限りある経営財源が効率的に投入されなければなりません。

そこで、すべての事業について、その目的・内容・必要性、また人件費を含んだトータルコストの面からも見直しを図ります。

予算要求状況

上記の予算編成方針に基づき、各部署から予算要求がありました。平成21年度の要求額は、前年度に比べて約6億円（3.0%）増の約202億円となり、要求段階での収支不足額は約23億円となりました。

予算査定状況

各部署から要望のあった予算内容については、昨年末にヒアリングを行い、1月には財政課査定や最終市長査定を経て予算案を作成しました。なお、査定に際しては、次の財政事情等を勘案して作業を行いました。

- 三位一体改革以降、地方交付税の総額抑制が続いており、一般財源総額は減少していくと予想され、少なくとも今後2年間は税収の伸びが期待できないこと。
- 平成19年度は、財政調整基金と減債基金を合計8億5千万円取り崩し、平成19年度末には、約17億円の残高となっていること。
- 平成20年度においても、多額の基金の取り崩しが不可避であり、このまま歳入歳出構造の改善がされなければ、平成23年度には全ての基金が枯渇すること。
- 今回の景気悪化は、加西市の財政状況をさらに悪化させるものであること。

以上のように、加西市の財政状況は大変厳しく、各部署からの要求内容をそのまま予算措置することは不可能です。

また、例年通りの歳出規模では、財政維持が困難であり、平成21年度の予算編成では、わずか数万円単位の経費についても徹底した見直しを図るなど、極めて厳しい査定を行う必要がありました。

査定に当たっては、事業の緊急性、必要性、効率性等の観点から精査し、事業の選択と集中を進めて歳出全体を抑え、基金の取崩しも最低限に抑制しています。

具体的には、昨年8月に実施した事業仕分けの結果を受けて既存事業の見直しを図り、当初予算に反映させました。また、学校問題・病院問題を今年の市政の最重要課題と位置づけ、優先すべき施策を明確にしました。

その結果、要求段階で約23億円もの財源不足がありましたが、事業内容を精査することで、約7億円程度に削減しました。不足分については、基金を取り崩して対処する方針で、平成21年度予算案を作成しました。

【問合せ】 財務部 財政課 ☎48710

■安心して学べる学校へ。耐震補強工事を最優先

加西市の学校建物は耐震性に劣り、耐震化率が県下ワースト3となっています。加西市は、耐震補強工事の対象となる昭和56年5月31日以前（旧耐震設計基準）に建築確認済みで建築された学校教育施設（校舎19棟、体育館9棟、園舎2棟、武道場1棟）について、耐震診断を実施してきました。

平成21年度は、1次診断の結果、構造耐震指標（I_s値）が最も低い数値であった加西中学校の耐震補強工事に着手します。事業には多額の財源が必要となりますので、可能な限り市の負担を抑制するため、国の補正予算を有効に活用し、事業を前倒しして、平成20年度予算での実施を計画しています。

続いて平成22年度には、善防中学校の耐震補強工事を予定しており、他の学校についても国の補助等を活用し、順次取り組んでいきます。



耐震補強工事を行う加西中学校北校舎（昭和36年7月建築）
建物外部から耐震補強を行うアウトフレーム工法により建物の耐震性を上げ、地震に強い学校に生まれ変わります。平成21年度中に工事完了予定。

■「教育を考える市民のつどい」を開催します。 ～タウンミーティング以後きょうまで・そしてこれから～

緊急に耐震化を進める必要のある義務教育施設や少子化が進む地域を多く抱えた加西市で、どのような教育が子どもたちに必要なのか。昨年開催したタウンミーティングを通して見えてきたことについて話し合い、これからの教育環境づくりを考えます。

日時：2月22日（日）13:30～15:30
場所：加西市民会館文化ホール

【問合せ】 教育委員会 教育総務課 ☎48770

■安定的な地域医療の提供と質の向上へ

市立加西病院では、国の公立病院改革ガイドラインに基づき、早期に病院改革プランを策定し市民の皆さんに公表します。また、「市立加西病院のあり方検討委員会」の答申（平成20年3月19日付）を受けて、「地方公営企業法の全部適用」に向け、次期市議会に改正条例案を提案するべく準備中です。

これまで、加西病院は、地方公営企業法の財務規定のみが適用されていましたが、議会の承認を得て、組織や職員の身分取扱等の規定を含む全部適用に移行する予定です。

全部適用に移行すると、病院事業の経営責任者である病院事業管理者（院長）を設置して市長部局から独立し、管理者には人事、勤務条件など経営に関する広範な権限が与えられます。権限と責任が明確化される等により病院経営の自主性を高め、職員の意識改革を進めながら経営改善に取り組んでいきたいと考えます。

ただし、全部適用に移行しても、経営形態こそ変わるものの、診療体制や診療内容が大きく変わるものではなく、公立病院として地域住民の生命と健康を守り、地域に必要な医療を提供することは変わらず、これまで以上に医療の質の向上にも努めていきます。

なお、医療従事者（医師・看護師等）の定着と復職支援を図るために、院内保育所を6月に開設する予定です。

【問合せ】 市立加西病院 病院経営推進室 ☎42200



「学校耐震化の前倒しを」文部科学省が要請
昨年11月10日、文科省の岩本課長（右）から、耐震補強工事の早期実現を求める要望書を受けとる中川市長。



院内保育を予定している親和寮（病院東隣）

■市立加西病の院内保育所開設及び その運営に係る委託先の募集について

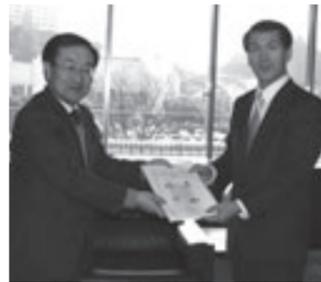
市立加西病院は、院内保育所を運営する民間事業者等を対象に、公募型プロポーザルを実施します。院内保育所は6月にも開設の予定で、医師・看護師等の医療従事者の定着と復職支援を図り、病院経営の健全化を推進することが目的。2/23（月）16:00まで受付です。委託事業者の決定は、最も優れたプロポーザル（提案）を行った、保育所運営などの実績がある事業者とします。募集要項など詳細は加西市HP及び市立加西病院HPに掲載しています。

バイオマスなどを活用。加西市地域新エネルギービジョンを策定

この度、地球温暖化など環境問題に対処するため、加西市地域新エネルギービジョンを策定しました。石油に替わる低炭素型の新エネルギー資源として、主に太陽光、太陽熱、バイオマスを積極的に活用しようとするものです。

昨年8月に第1回策定委員会を開催して以降、市民や市内事業者を対象にアンケート調査を実施し、新エネルギーに対する考え方、また普及状況や導入意向などを把握したほか、先進地視察をするなど、計5回の委員会を重ねて同ビジョンを策定しました。

策定委員長は、加西市と地域連携協定を締結した関西大学の山本秀樹教授（次頁）にお願いしました。



策定委員長の山本教授（左）より答申を受けました。（1/19）

■2018（10年後）年度における加西市の新エネルギー導入目標

原油換算値 **6,300**キロリットル（200ℓドラム缶 31,500 本分）

加西市のエネルギー消費量の3.5%に相当

加西市で将来利用可能な新エネルギー総量の13.3%に相当

上記の目標を達成するために、新エネルギーを主に次のように活用して事業を展開していきます。

■太陽光発電



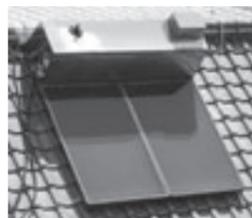
太陽光発電機

- 一般家庭に設備容量 4,500 キロワットの導入
※ 1,250 戸の年間電気消費量に相当
- 公共施設と事業者に 12,200 キロワットの導入

原油換算値

4,083 キロリットル
（全体目標の約 65%）

■太陽熱利用



太陽熱温水器

- 太陽熱温水器の普及率 12.5%を 15%に向上
- 加西市の温水器普及率は兵庫県の約 2 倍、全国の普及率よりも 3 ポイント以上高い値
- 加西市は一戸建て住宅が多く日射量に恵まれており、普及しやすい環境

原油換算値

375 キロリットル
（全体目標の約 6%）

■バイオマス利用



回収された廃食用油を精製タンクへバイオディーゼル燃料を製造

- 家畜糞尿、一般家庭系生ごみ、汚泥（し尿、浄化槽、農業集落排水）のメタン発酵システムの導入で 510 キロワット
- 廃食用油から 140 キロリットルのバイオディーゼル燃料を製造

原油換算値

802 キロリットル
（全体目標の約 13%）

このビジョンを策定したことにより、市の新エネルギー導入に向けた調査などが国等からの全額補助により実施可能なほか、太陽光発電設備などの設置についても補助を受けやすくなります。

また、将来的には、これらの補助を活用して、例えば加西市学校施設の建て替え等の際に太陽光発電を導入すること、市庁舎はじめ下水処理場、市民病院等公共施設の新築・改築の際にも積極的に導入することを検討します。

市の率先導入を契機に一般住宅や事業所等への全市的な導入を促進します。

■加西市地域新エネルギービジョンの新展開

～人と環境とエネルギーの調和を目指して～

関西大学・環境都市工学部
エネルギー環境工学科
教授 山本秀樹



太陽が輝き、山々の緑が豊かで美しいまち「加西市」の地域新エネルギービジョン策定委員会の委員長として参加する機会をいただきました。報告書の作成にあたって、地域における新エネルギービジョン策定の重要性と、その具現化の緊急性を強く感じました。私にとっても貴重な経験であり、このプロジェクトに関する感想と私見を述べさせていただきます。

地球規模で起こる異常気象や食料問題の主原因は地球温暖化であり、人類の営みに不可欠なエネルギー消費により発生する二酸化炭素と密接な関係があります。多くの地域では、石炭、石油などの「化石エネルギー」から太陽光発電、燃料電池、水素エネルギーなどの「低炭素型新エネルギー」へ速やかに移行することが最重要課題となっています。しかし、近年の経済的諸問題から、新エネルギー導入は、予想以上に困難を極めているのが現状です。

加西市地域新エネルギービジョン策定委員会では、加西市が将来利用できる低炭素型新エネルギー資源として、(1) 太陽光発電、(2) 太陽熱、(3) バイオマス熱利用が挙げられることを明らかにし、2018 年における新エネルギーの導入目標を原油換算値で 6,300 キロリットルと設定し提案いたしました。この値は、現在の加西市の総エネルギー消費量の 3.5%であり、今回新たに試算された新エネルギー賦存量（加西市で将来利用可能な新エネルギー総量の予測値）の 13.3%にあたります。今後、それぞれの地域が新エネルギーをどのような方法で導入するかが、低炭素型社会構築の鍵を握っているといえます。

新エネルギーの導入には様々な方法が考えられますが、企業の誘地や移転に伴う導入、第三セクターや民間における導入が基本です。しかし、近年の経済情勢の急激な悪化により、これらの方法による新エネルギー導入はたいへん困難な状況であります。地域において新エネルギーの導入を促進させるためには、大きな経済効果があり、地域の雇用拡大につながる新しいプロジェクトの提案が不可欠であると考えます。

私見であります。将来の新エネルギー導入の新たな分野は、これまで日本を支えてきた「工業分野」だけではなく、人の食と健康を支える「農業分野」であると強く感じています。

近年、食の安全が社会的な問題となり、天然食品、無農薬野菜および天然医薬品などに対する国民の意識が高まる中、植物工場、有機肥料工場、高付加価値食品工場などのビジネス化が期待されています。日本の低い食料自給率を支えるためには、新エネルギーを農業分野に導入する必要があり、まだ実施例の少ない植物工場基地、大型肥料生産基地および機能性食品製造基地など、農業関連分野を一つに集結することで、新エネルギーの導入促進が可能であると考えています。このことは、大手の食品関係の企業が求めている、契約農家の確保、有機肥料開発、機能性食品開発および天然の医薬品開発などに大きく貢献できるだけでなく、地域の雇用拡大につながる施策の一つといえます。さらに、発生する廃棄物は植物系であることから、他の有機系廃棄物（竹、草、家畜糞、湖底汚泥）などと合わせて、加西市で先行されているバイオスタウン構想にも直結することができます。

高齢化社会にある日本において、「食と健康」は永遠の課題であり、避けることのできない重要な問題です。新エネルギーは、農業生産のように将来新たなビジネスチャンスなりうる分野に優先的に導入されるべきであり、このことによって新エネルギーの導入促進効果が期待できると考えます。

私の専門である「環境再生工学」は、人類が使うエネルギーと地球環境の調和を目指すことが目的ですが、日本の現状を鑑みると、「エネルギー・環境・食料（農林水産）」の三つの調和が重要であると言えます。今後、地域における新エネルギー導入プランが、地球環境緑化、農業生産のような「環境再生型」および「環境修復型」のプランであり、さらに新たなビジネスの創生や地域の雇用拡大につながることを願っています。

最後に、加西市地域新エネルギービジョン策定委員会にご協力いただきました皆様に感謝を申し上げます。



津山市の学校給食センターで利用されている太陽熱利用を視察する策定委員（H20.11/20）

平成21年の各町の区長は次の皆さんです

■加西市区長会会長 平位 和 (北条地区代表区長)
 ■加西市区長会副会長 衣笠勝弘 (賀茂地区代表区長)
 松尾三代治 (九会地区代表区長)
 金澤忠吉 (西在田地区代表区長)

■富田地区代表区長 安富智彦
 ■下里地区代表区長 岩田 勝
 ■富合地区代表区長 西村雅純
 ■多加野地区代表区長 玉井康文
 ■在田地区代表区長 青山正勝

■北条地区

福吉町 藤本秀之
 本町 小塩昭一
 南町 窪田弘之
 駅前町 中塚久司
 御旅町 井上芳正
 御幸町 工古田義明
 笠屋町 原田 保
 宮前町 三枝正明
 江ノ木町 藤本照夫
 住屋町 後藤 学
 栄町 安達高明
 小谷 長尾敏昭
 栗田 平位 和
 横尾 高井壽郎
 古坂 田野 実
 東高室 高橋保雄
 西高室 岡田泰和
 東南 森本公一
 西南 菅原敏道
 黒駒 石原 尚
 曾根自治区 中山景寿
 北条第三住宅自治区 小田岳人
 古坂1丁目自治区 春井 勝
 古坂2丁目自治区 小岩一明
 古坂3丁目自治区 原田孝志
 北条団地自治区 原田孝志
 女鹿山自治区 平田信男
 清水団地自治会 堀井武次
 力ナ夕村自治会 藤田博行
 荒神山住宅自治区 荒枝和美

■富田地区

谷町 宮長義彦
 西谷東町 岡本千昭
 西谷西町 国松輝夫
 畑町 安富智彦
 窪田町 後藤義昭
 吸谷町 柏原芳彦
 西上野町 岡 正人
 市村町 川嶋克己
 坂元町 小田正幸
 福居町 柏原 昇
 谷口町 田中和彦
 吉野町 福永芳嗣
 吉野住宅自治区 永嶋辰男
 芝自治区 熊谷曜義

■賀茂地区

福住東町 本多邦好
 福住西町 渡邊俊彦

山下西町
 山下中町
 山下東町
 西横田町
 東横田町
 鎮岩町
 岸呂町
 東長町
 西長町
 東剣坂町
 西剣坂町
 中山町 (連絡員)
 大柳町

衣笠勝弘
 今峯隆司
 奥隅貞壽
 古角正博
 山本正憲
 小谷 昇
 杉本善一
 玉置 悟
 村田利一
 小路光明
 中村 治
 渡邊之夫
 小林久義

■下里地区

王子町 宮永守男
 戸田井町 高見陽右
 両月町 高見芳行
 大村町 後藤清和
 尾崎町 岩崎 洋
 段下町 山本正利
 中西南町 井上一成
 中西北町 松田俊彦
 琵琶甲町 岸本 良
 野条町 蓬萊正史
 牛居町 前田知十司
 上野田町 岩田 勝
 東野田町 東一 勝
 東笠原町 中安 高
 西笠原町 柿本繁一
 三口町 幸田 博
 坂本町 小谷章二
 倉谷町 森本義一
 千ノ沢町 桜井伸一
 新生町 山口亀市
 尾崎団地自治区 中谷勝己

■九会地区

中野町 三宅博明
 田原町 深田敏春
 網引町 上見 弘
 南網引町 多田博彦
 栄町 吉田 廣
 桑原田町 松尾三代治
 繁陽町 山端一男
 繁昌町 増田誠夫
 上宮木町 別府信之
 下宮木村町 深田哲男
 下宮木町 澤中 弘
 鶉野上町 田中光顕
 鶉野南町 高原明郎
 鶉野中町 黒田義昭
 繁昌団地自治会 石井秀俊

■富合地区

都染町 松岡勝己
 別府西町 西村義樹
 別府中町 松末 薫
 別府東町 西村雅純
 常吉町 柴田忠男
 朝妻町 石原修臣
 豊倉町 田中義昭
 玉野町 本玉貞規
 山枝町 仲井満男
 玉丘町 三船 晃
 青野原町 常峰皓一

■多加野地区

甲和泉町 伊藤守雄
 乙和泉町 増田雅宏
 河内町 松尾 修
 山田町 藤本正男
 野上町 内藤武房
 池上町 内橋康文
 西野々町 阿部佳也
 島町 織部利秋
 満久町 内藤正樹
 馬渡谷町 遠藤 収
 大工町 神田定秀
 鍛冶屋町 繁田幸良
 油谷町 玉井康文
 田谷町 井上 正
 国正町 民輪正秀
 小印南町 常峰潤一
 青野町 繁田 基

■西在田地区

上若井町 篠倉光男
 下若井町 篠倉和昭
 大内町 岡本正博
 下道山町 竹内 健
 上道山町 金澤忠吉
 下万願寺町 宮川和久
 上万願寺町 国田良一

■在田地区

殿原町 青山正勝
 鴨谷町 金沢博文
 笹倉町 甘中吉彦
 中富町 辻 康信
 越水町 長田義文
 北町 吉田秀貴
 別所町 松本光生
 佐谷町 堀井秀司
 上野町 能瀬 肇
 広原町 為広恭司
 下芥田町 芥田首 均
 上芥田町 是常一雄

平成21年の各町の農会長は次の皆さんです

■加西市農会長会会長 衣笠利則 (賀茂地区代表農会長)
 ■加西市農会長会副会長 古元美貴男 (九会地区代表農会長)

■北条地区代表農会長 松尾義三
 ■富田地区代表農会長 柏原伸一

■下里地区代表農会長 高見 勉
 ■富合地区代表農会長 高田勝生
 ■多加野地区代表農会長 仲田和好
 ■西在田地区代表農会長 牛尾義明
 ■在田地区代表農会長 後藤政博

■北条地区

北条東 松本 正
 北条西 井上邦男
 小谷 正中勝重
 栗田 前田久至
 横尾 内藤康秀
 古坂 野田誠男
 東高室 松尾義三
 西高室 高次貞雄
 東南 岡田岩雄
 西南 森本 薫
 黒駒 菅原一道

■富田地区

谷町 垣内秀一
 西谷東町 石野秀男
 畑町第1 宮永文雄
 畑町第2 木下一夫
 畑町第3 安富俊次
 畑町第4 安富健蔵
 窪田町 後藤 猛
 吸谷町 柏原伸一
 西上野町 岡 進
 市村町 平林茂生
 坂元町第1 永田岳己
 坂元町第2 衣笠 昭
 福居町第1 小東 剛
 福居町第2 柏原英貴
 福居町第3 荒木信也
 福居町第4 宮田 彰
 谷口町 田中康仁
 吉野町 荒木武彦

■賀茂地区

福住東町 本多順一
 福住西町 安田潤一
 山下西町 衣笠利則
 山下中町 山下 哲
 山下東町 名古屋義数
 西横田町 山本敬三
 東横田町 山本則雄
 鎮岩町 西谷末男
 岸呂町 水田徹也
 東長町 長井繁明
 西長町 玉置清和
 東剣坂町 中谷辰己
 西剣坂町 三島孝司
 中山町 松本由郎

大柳町

小林大助
 王子町 前田 忠
 戸田井町 高見和則
 両月町 高見 勉
 大村町 難波 茂
 尾崎町 石野正弘
 段下町 安田美世志
 中西南町 谷川重之
 中西北町 松田 均
 琵琶甲町 内田康雄
 野条町 蓬萊文昭
 牛居町 中村 宏
 上野田町 中川和明
 東野田町 久保清和
 東笠原町 小谷 正
 西笠原町 佐伯 秀
 三口川北 宮永憲一
 三口北浦 稲岡 護
 三口上所 西岡勝義
 坂本町 浅見 悟
 倉谷町 谷川定隆
 千ノ沢町 山本貞一

■九会地区

中野町 岡本忠義
 田原町 田居秀雄
 網引町 寛 瀬津男
 南網引町 神沢 均
 栄町 小林 清
 桑原田町 菅野 勝
 繁陽町 山端幸雄
 繁昌町 谷口義博
 上宮木町 田中 勤
 下宮木村町 古元美貴男
 下宮木町 澤中文彦
 鶉野上町 田中敏昭
 鶉野南町 後藤光敏
 鶉野中町 宮崎和男

■富合地区

都染町 仲井明憲
 別府西町 西面博光
 別府中町 西村一彦
 別府東町 高田勝博
 常吉町 東郷克芳
 朝妻町 高田勝生

豊倉町

岩佐 隆
 西脇 博
 山田日出夫
 井上秀春
 阿木 仁

■多加野地区

甲和泉町 松本義博
 乙和泉町 藤本郁生
 河内町 高見政義
 山田町 神田義典
 野上町 高見勝彦
 池上町 南古和彦
 西野々町 北田英樹
 島町 仲田和好
 満久町 藤原恭則
 馬渡谷町 中植修一
 大工町 神田 徹
 鍛冶屋町 岡田一二三
 油谷町 吉田昌義
 田谷町 常峰正暢
 国正町 志方恒雄
 小印南町 重松敏彦
 青野町 繁田 薫

■西在田地区

上若井町 高橋一吉
 下若井町 六萬正昭
 大内町 藤原 英
 下道山町 大西清博
 上道山町 高井重義
 下万願寺町 牛尾義明
 上万願寺町 大豊康臣

■在田地区

殿原町 後藤政博
 鴨谷町 小田和彦
 笹倉町 松井章紡
 中富町 高見昌宏
 越水町 長田 修
 北町 森本俊彰
 別所町 千石忠純
 佐谷町 蓬萊義夫
 上野町 藤原良作
 広原町 為平貞信
 下芥田町 小牧久規
 上芥田町 是常陽一

所得税の確定申告・市県民税に関するお知らせ

■平成 20 年分所得税の確定申告・市県民税の申告期間

市では、次のとおり申告相談・申告書の受付を行います。

確定申告期間： 2月16日（月）～3月16日（月） 平日、午前9時から午後4時まで。
申告受付場所： 市民会館 コミュニティセンター3階 小ホール

【申告に必ず持ってくるもの】

- ①所得税または市県民税の申告書（用紙が送付された方）
 - ②源泉徴収票（給与所得、年金所得がある方）
 - ③所得の計算に必要な帳簿書類
 - ④生命保険、地震保険料等の支払証明書、その他領収書
 - ⑤国民年金保険料の控除証明書又は領収書（国民年金保険料の支払いがある方）
 - ⑥通知があった方は通知書
- ※新たに振替納税を希望される方は、金融機関名・預金の種類・口座番号・通帳使用印もご準備ください。

【市の申告会場で申告相談される方へ】

市の職員が申告相談に応じる場合は、原則として次の者とします。

- ①給与所得者及び公的年金等受給者
- ②上記①以外の者のうち、おむね所得300万円未満の白色申告者（ただし、事業所得等の収入が約1,000万円以上である者を除きます。）

※上記以外の所得等がある方については、税務署による申告指導を受けてください。

■所得税

給与所得以外に次のような所得がある方は、申告が必要な場合がありますので、昨年1年間の収入をもう一度確認しましょう。

- ・農地や空き地を駐車場に貸したときの収入、アパートや貸間の収入（不動産所得）
- ・土地や建物などを売った収入（譲渡所得）
- ・生命保険契約等の満期保険金等（一時所得）

【サラリーマンの確定申告】

- 次のような場合は確定申告をしなければなりません。
- ・給与を一ヶ所から受けている方で、給与所得や退職所得以外の合計所得が20万円を超える場合（ただし20万円以下の場合でも市県民税の申告は必要です。）
 - ・平成20年中の給与の収入金額が2,000万円を超える場合

※源泉徴収をされている方で医療費控除、住宅借入金等特別控除などの申告をされると所得税が還付される場合があります。申告書の書き方などで分からないことがあれば、税務署又は市の申告会場で相談してください。

【農業所得の申告】

経営的規模の耕作がある方の農業所得の申告については、全て、実際の収入から必要経費を差し引いて所得を出す収支計算に基づいて申告しなければなりません。

※市の申告会場では例年大変混雑し長時間に及ぶ待ち時間が生じておりますので、農業所得に係る収入及び支出の内訳については、事前に集計し、できるだけ収支内訳書を作成のうえご来場くださるようご協力をお願いします。（収支内訳書の作成には、出荷伝票や収入金額等の分かるもの、領収書や購入証明書等の支出の分かる書類や帳簿が必要です。）

【株式譲渡の申告】

株式譲渡については多様なケースが想定されますので、株式譲渡に関する申告については社税務署でお願いします。

問合せ先：社税務署個人課税部門 ☎ 0795-42-0223

■市県民税

平成21年1月1日現在、市内に住所があり前年中に所得があった方（確定申告をする方、サラリーマン等で確定申告の必要がない方を除く）は市県民税の申告が必要です。

特に、国民健康保険に加入の方は、所得によって保険料が軽減される場合がありますので、必ず申告をしてください。申告書は3月16日（月）までに申告会場または市税務課へ提出してください。

問合せ先：市役所税務課 ☎ 8712

■平成 21 年度市県民税申告（平成 20 年分確定申告）相談日程

加西市では、今年の確定申告期間中、平日（月～金曜日）以外にも、2月22日及び3月1日の日曜日に限り市民会館コミュニティセンター3階小ホールにおいて、確定申告の相談・受付を行います。

なお、通常の土・日は閉庁しております。また、社税務署では今年の申告期間中の開庁は平日のみで、土・日は閉庁しております。

区分	期間	場所	時間	対象者
申告相談	2月16日（月）～3月16日（月）	市民会館コミュニティセンター3階 小ホール ☎④ 7701	9:00～16:00	申告の必要な方
	原則、土・日は除く。ただし、2月22日・3月1日の日曜日は相談受付を行います。			
所得税確定申告相談 社税務署・加西市	2月18日（水） 2月19日（木） 2月20日（金） 2月27日（金） 3月2日（月） 3月3日（火）	市民会館コミュニティセンター3階 小ホール ☎④ 7701	9:30～16:00	税務署職員等が申告相談に応じます。 ※事業（営業）所得、譲渡所得のある方は、なるべくこの期間にお越しください。
税理士等による無料相談 （所得税・消費税確定申告相談） 税理士会・納税協会 納貯連合会・商工会議所	2月16日（月） 2月17日（火） 2月18日（水） 2月25日（水） 2月26日（木）	加西商工会議所3階 大会議室 ☎④ 0416	9:30～16:00	対象者には、ハガキで通知します。
				税理士等が申告相談に応じます。 ハガキで通知のない方でも確定申告の相談に応じます。

【問合せ先】 税務課 税制係 ☎④8712 ※特に記載のない場合はこちらまでお問い合わせ下さい。

介護保険 要介護認定者のおむつ代の医療費控除・障害者控除

■おむつに係る費用の医療費控除について

おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降からは、介護保険法に基づく要介護認定の申請をした方で、当該年に作成された「主治医意見書」の記載内容により「寝たきり状態」、および「治療上おむつの使用が必要な状態」が継続していることが確認できる方については、この内容を市が証明することで、医師が発行した「おむつ使用証明書」の代替として、医療費控除が受けられることになっています。

本人が市に事項の確認を申し出た場合、この「主治医意見書」を活用し、市は「おむつ代に係る医療費控除のための主治医意見書内容確認書」を発行いたします。

※おむつ代について医療費控除を受けるのが初めての方は、医師の発行する「おむつ使用証明書」が必須となります。

【問合せ先】 長寿介護課 介護保険係 ☎④8788

■要介護認定者に係る障害者控除認定について

平成20年12月31日現在、介護保険法に基づく要介護認定を受けた方で、主治医意見書等により「日常生活自立判定基準」において寝たきり状態又は重度の知的障害者に相当すると判断される認知状態が、6ヶ月以上継続（2回以上の審査会資料により判断）している方について、申請により特別障害者に係る「障害者控除対象者認定書」の発行を行っています。また、認知症等で中度の知的障害者に準ずると判断される方についても、同様に普通障害者に係る認定を行います。

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等をお持ちの方は手続きの必要はありません。
 ※即日交付はできませんので、お早めにご相談ください。

KASAI データバンク 人口 / 49,287 (-30) 世帯数 / 17,052 (+7)
 H21.1.31 現在 (前月比) 男 / 23,967 (-11) 女 / 25,320 (-19)
 1月の出生数 / 24人 死亡数 / 56人



▲2月3日、岩崎看護部長(左から2人目)が、桃原ご夫妻と赤ちゃんに花束をプレゼント、中川市長や山邊院長も駆け付け祝福

加西病院 マタニティセンターで100人目の赤ちゃん誕生

平成19年11月30日にリニューアルオープンした、市立加西病院マタニティセンターで2月1日、開設以来100人目の赤ちゃんが誕生しました。

赤ちゃんは、大阪府吹田市在住の桃原義幸さん・奈央子さんご夫婦の第一子で、2,900グラムの男の子。

北条町北条出身で里帰り出産の奈央子さんは「ベテランの助産師さんが多く、安心でした。部屋もホテル並みで食事もとてもおいしかったです」と満足気な様子。

また、病院産婦人科の廣瀬医師は「今後とも安全で快適なお産を目指していきます」と語ります。

『市長感謝状』及び『加西市まちづくり大賞』表彰

2月8日、健康福祉会館で、長らく区長・農会長としてお世話いただき、この度、退任された次の皆さんに、「市長感謝状」が贈られました。

■市長感謝状 区長部門

中根昭夫 (西横田町)	畑田芳正 (住屋町)
堀江正彦 (駅前町)	植田定雄 (南町)
福山歳章 (古坂1丁目自治区)	後藤健一 (吸谷町)
今峯茂幸 (山下中町)	吉田英夫 (栄町)
山田英規 (繁昌町)	永野修身 (鶉野中町)
岩佐 政 (豊倉町)	繁中晴夫 (玉野町)
井上 治 (玉丘町)	轟 宗雄 (鴨谷町)

■市長感謝状 農会長部門

岡田泰和 (東南)	山本邦夫 (西横田町)
渡辺俊彦 (福住西町)	山本重幸 (東横田町)
谷 昭裕 (大村町)	洞井志都夫 (栄町)
田中義昭 (豊倉町)	本玉真規 (玉野町)
藤原充男 (満久町)	青木正樹 (鴨谷町)
高見光則 (中富町)	堀井秀司 (佐谷町)

また、同日、本年度より創設された「加西市まちづくり大賞」が次の皆さんに贈られました。この大賞は、まちづくりの進展に大きく貢献された個人・団体を称えるものです。

■まちづくり大賞

イオン加西北条ショッピングセンター 始人會	(代表取締役社長 村井正平) (代表 大豊正吾)
北条の宿はくらんかい実行委員会	(代表 水田加代子)



▲区長部門を代表して、西横田町の中根昭夫さん(左)と、農会長部門を代表して、東南の岡田泰和さんが壇上へ



▲加西市まちづくり大賞を受賞された皆さん

『第10回ボランティアのつどい』と『古本市』

1月24日、健康福祉会館でボランティアのつどい実行委員会(衣笠勝弘委員長)主催による「第10回ボランティアのつどい」が開催されました。県立北条高等学校吹奏楽部による演奏や、ボランティア体験発表・講演会・ミニ寸劇・体験スタンプラリーなど様々な催しが行われ、749名が参加。ボランティア精神や防災意識を高めました。

また、同日開催した「古本市」は、昨年からの受付期間中に8,322冊(DVD、CD、ビデオ、ゲームソフト含む)の提供があり、当日の売上金は318,307円。ボランティアグループの活動資金に活用されます。



▲体験スタンプラリーの一つ AED 応急手当体験

ひょうたんで加西巡り

2月4日～8日、アステアかさい3階の地域交流センターで、市内のひょうたん芸術愛好家グループひょうたん駒の会(山本和代会長)による作品展が開催されました。中でも、一乗寺や五百羅漢など、加西の観光地をひょうたんに書き込んだ「ひょうたんで見る加西の名所旧跡」は圧巻。力作の21点が展示され好評を博しました。

■下記日程でひょうたん駒の会による展示が行われます。

日時: 2/23(月)～3/19(木) 8:30～17:15 ※土・日曜除く

場所: 市役所1階エントランスホール



▲ひょうたんに水彩絵の具で加西の名所を表現



▲火災警報器を取り付ける消防団員

ひとり暮らしの高齢者から火災を守ろう

1月18日、加西市少年婦人防火委員会は、市内の75歳以上のひとり暮らしの方102名を対象に住宅用火災警報器を各町民生委員さんや消防団員の協力により設置しました。当委員会は、高齢者の住宅火災による死傷者絶滅をめざし、社団法人全国消防機器協会「社会貢献委員会」から県下で唯一、住宅用火災警報器等の配布モデル地区団体として推薦を受けています。

住宅用火災警報器は、平成23年6月1日から市条例により、全ての住宅への設置が義務付けとなります。

正月遊びの集い

1月25日、善防公民館で、正月遊びの集いが開催されました。凧揚げ、羽根つき、こま回し、射的などのなつかしい遊びや、腹話術、紙芝居、人形劇など多彩な催しが行われ、子どもから大人までたくさんの参加者が、正月の遊びを満喫。また、お餅やわた菓子、ぼん菓子が無料で参加者にふるまわれました。

凧揚げや竹馬に興じる子ども達▶



2009年成人式

1月11日、加西市民会館で新成人を祝う式典が開催されました。今回、加西市では昭和63年4月2日から平成元年4月1日の間に生まれた556人が成人を向かえ、その内473人が式典に出席。艶やかな晴れ着姿で、久しぶりに会う友人たちと旧交を温めました。

▼出席者全員で記念撮影



国民年金保険料の納付は「口座振替」が“便利”で“お得”

国民年金保険料の納付を「口座振替」にしませんか。自動引き落としで、納め忘れの心配がなく、金融機関に行く手間と時間も省けます。手数料不要、一度の手続きでOK。国民年金前納割引制度を利用すれば最大3,690円割引になります。

■1年度分または6ヶ月分の口座振替による前納がお得です ※金額はすべて平成21年度の額です

1年分の口座振替前納※年間3,690円の割引になります

現金で毎月納付 月々翌月末までに納付
1年分保険料 14,660 × 12月 = 175,920円

口座振替で1年分を前納 4月末に一括引落
3,690円割引 1年分保険料 172,230円

6ヶ月分の口座振替前納※年間2,000円の割引になります

現金で毎月納付 月々翌月末までに納付
6ヶ月分保険料 14,660 × 6月 = 87,960円

口座振替で6ヶ月分を前納 4月分～9月分は4月末に一括引落 10月分～翌年3月分は10月末に一括引落
1,000円割引 6ヶ月分保険料 86,960円

■申し込み方法

「国民年金保険料口座振替納付（変更）申出書」に必要事項を記入し、口座振替を希望する金融機関、または、加古川社会保険事務所へ提出してください。申出書は市民課市民年金係の窓口にも備え付けています。

※お得な一年前納をご利用ください。

※口座振替による1年度分の前納をご希望の方は、2月末までに金融機関または社会保険事務所へお申し込みください。

【問合せ】 市民福祉部 市民課市民年金係 ☎④8722

加西病院のコーナー

加西病院WEB サイト <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp/>

『亜急性期病床を市民の手で守ろう！』

市民の皆様には“亜急性期病床”という言葉が聞かれたことがありますでしょうか。“急性期”に“亜”が付いているので「急性期と慢性期の中間かな」と当たりがつくと思います。急性の病気に罹ってすぐの時期は医療が濃厚で、看護も高密度を要します。加西病院のような“二次医療”を担う病院は、本来このような急性期の診療を使命としています。そのため急性期病院では病状が回復に向かう亜急性期になると、どこも患者さんに退院や転院を勧めるようになります。しかしそこには、国の定める診療報酬制度において、急性期を過ぎると病院への支払い額が減少するという側面も有るのです。

一方、途中で病院を変わず、リハビリテーションなどの助けを借りて自宅へ退院したいという患者さんは少なくありません。このような願いを持つ患者さんが急性期病院から途中退院を余儀なくされるのを避けるため、国は“亜急性期病床”を設けています。急性期病院であっても亜急性期病床として認可された病室なら診療報酬が減少することなく入院を継続できます。加西病院では16床の認可を受けています。

加西病院は、市民に思いやりのある医療を提供する上で亜急性期病床を大切な医療資源と考え、これを維持する努力を行ってきました。しかし亜急性期病床を維持

する上で、一つ問題があります。それは認定の条件に『退院は自宅に帰る』と言う項目が規定されていることです。最近、病院を退院する際に一旦自宅に帰ることをお願いしても承諾されない患者さんやご家族が増え、亜急性期病床を維持することが困難になっています。

亜急性期病床を失えば、加西市民にとって地域医療の大切な財産を失うことになり、病院にとっても経営的に失う部分が出てきます。加西病院の経営を支え、市民への思いやりのある医療を維持するために、市民の皆様のご協力をお願いする次第です。（病院長）



第3回市立加西病院 ICLS 講習会

“ICLS”とは、突然心臓が働かなくなり蘇生術を行わないと亡くなってしまう人を救うための高度の対処法を修得する講習会です。一般の方も講習する“BSL”に比べ、ICLSを開催するには膨大な準備と努力が必要です。加西病院職員は市民の生命を救うため、他病院のスタッフにも支えられて第3回のICLS講習会を12月20日に開催し、成功裏に終わりました。

離職者の居住安定のために、市営住宅をお貸しします

加西市では、解雇・雇止めにより社員寮等からの退去を余儀なくされる方が、緊急避難的に一時の居住場所を確保できるようにするため、現空の市営住宅への期限付き入居事業を行います。

■対象となる方

- 対象となる方は以下の条件をすべて満たす方です。
- 加西市内に居住又は勤務されている方で、昨年11月1日以降に離職した、又は離職が確定した方。
 - 雇用先からの解雇等により、現に居住している住居（社員寮、社宅、雇用先が借り上げていた賃貸住宅等）から退去を余儀なくされる方及びその同居親族の方。
- ※申込者及び同居親族が暴力団員（「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第6条に規定する暴力団員）の場合は入居できません。

■現在、提供できる市営住宅

横尾団地9号 Mタイプ 2DK 1戸



横尾団地

■使用期間

原則6か月以内（使用許可期間の延長はありません。）

【申込受付場所】 市役所5階 施設管理課住宅係 ☎0790④8750（直通）

インターネットオークションと差押不動産公売のお知らせ

■平成20年度第4回インターネットオークション

市税滞納者から差押えた動産をインターネット上で公売する「平成20年度第4回インターネットオークション」を3月3日（火）～5日（木）に実施します。加西市ホームページより参加できますので、是非ご参加ください。また、動産の下見会を以下のとおり開催しますので、あわせてご参加ください。

参加申込は2月26日までに下記問合先へ。



公売物件下見会

【公売物件下見会】

日時：2月18日（水）
10：00～15：00
場所：加西市役所1階多目的ホール

【問合せ】 財務部 収納課 ☎④8714

■使用料

月額17,800円
（入居する住宅の収入区分「1」最低家賃）
※光熱水費（ガス、電気、水道代）、自治会費（共益費）、駐車場使用料（月額3,000円）等は入居者負担。

■申し込みに必要な書類等

- ①印鑑
- ②市営住宅入居申込書（施設管理課住宅係）
- ③解雇等が確認できる書類（解雇通知の写し又は雇用期間満了がわかる雇用契約書の写し等）
- ④社員寮・社宅からの退去通知又は賃貸住宅の契約書の写し
- ⑤世帯全員の住民票
- ⑥本人確認のため、運転免許証、健康保険の被保険者証などをお持ちください。

■受付期間

平成21年2月23日（月）～27日（金）まで
（受付時間 8:30～17:00）

※敷金、連帯保証人は不要。

※応募者多数の場合は、抽選により入居者を決定。

■差押不動産のインターネット公売のお知らせ



市税滞納者から差押えた不動産をインターネット上で公売します。※詳しくは市ホームページをご覧ください。

場所：加西市北条町古坂1丁目87番

地目：宅地

地積：259.18㎡

参加申込：2月26日（木）まで

入札期間：3月3日（火）～10日（火）

第6回加西口マンの里ウォーキング

北条鉄道法華口駅から鶴野飛行場跡、昨年3月に本堂の改修を終えた法華山一条寺を巡るコースで開催します。どちらのコースもボランティアカイドの説明あり。

開催日時：3/20(金・祝) 10:00～10:30 受付

※雨天決行(ただし、警報があれば中止)

集合場所：北条鉄道法華口駅※近くに臨時駐車場ありますが、ぜひ、北条鉄道の利用をお願いします。

参加費用：一般300円、中学生以下200円※保険料含

申込期間：3/6(金)まで※大会当日も受付しますが、参加賞なくなる場合もあります。

コース：①戦争の足跡をたどるコース 6km

(法華口～鶴野飛行場)

②国宝と酒蔵を巡るコース 10km

(法華口～法華山一乗寺)

(拝観料300円は各自負担)

※参加賞(かぐや姫の消臭炭)、豚汁のサービスあり。

※法華口駅では昼食用に地元食材を使った巻寿司、おにぎり等の販売。終了後には、地元産の野菜等の販売。

申込先：市民交流課内体育協会事務局 ☎④ 8773

入札参加資格審査申請書の補充受付

平成20・21・22年度建設工事、測量等(測量・建設コンサルタント等)、にかかる入札参加資格審査申請書の受付を次のとおり行います。なお、物品の製造・買入れ等(物品の製造、買入れ、売払い、役務の提供[小規模修繕工事等を含む]等)については、随時受付(資格発生時期は、翌月1日)となっています。

受付期間：3月2日(月)～10日(火)

提出方法：持参のみ

提出場所：加西市役所2階財務部財政課

申請様式：国土交通省(地方整備局等)様式

※添付書類についてはホームページ・財政課前掲し板で、要領を掲載していますので確認してください。

【問合せ】 財務部 財政課 ☎④8704

児童手当2月期振込のお知らせ

児童手当を受給されている方へ2月期の手当(平成20年10月～平成21年1月分)を、2月10日(火)に指定口座に振込みましたのでご確認ください。

問合せ：こども未来課 ☎④ 8726

納期内完納にご協力をお願いします

平成20年度固定資産税4期と国民健康保険税・介護保険料(普通徴収)第8期分の納期限は

3月2日(月)です。

【問合せ】 税務課税制係 ☎④8712

第2回地域歴史発見！ウォーキング「善防山城を歩く」

地域に残された歴史遺産をウォーキングで巡り、現地で歴史の解説が聞ける「地域歴史発見！ウォーキング」を開催します。



今回は、第2回目の開催となり、今から450年程昔の中世期の山城である「善防山城跡」を歩きます。約3.5kmの山のハイキングコースをめぐり、頂上にある善防山城跡で研究者の解説を聞きながら、残っている石垣などを見学します。

開催日：3/1(日) 善防公民館に集合 13:00～16:00

※雨天時は、善防公民館・大研修室にて、講演会。

講師：藤原孝三(北播磨城郭研究会)

参加費用：300円※保険代含む

募集人員：30名※先着順

参加申込期間：2/20(金)まで

服装及び持ち物：ウォーキングができる服装・運動靴・タオル・お茶等

申込先：市史・文化財室分室 ☎④ 0161

狂犬病予防注射のお知らせ

平成21年度から、狂犬病予防の各町での集合注射は廃止となります。飼い主の皆様には各自、動物病院での接種をお願いします。狂犬病予防注射期間(生後90日を経過した犬)は4/1～6/30です。

■新しく犬を飼われる方

登録料 3,000円 **注射代**※各病院でお確かめ下さい。

注射済票 550円

■すでに登録をしている方

3月中頃、市から送付するハガキを必ず持参して下さい。事前にはがきの予診票を記入して下さい。

注射代※各病院でお確かめ下さい。 **注射済票** 550円

市内動物病院

加西動物病院(谷町68※中国道側道南) ☎④ 0810

北条動物病院(北条町横尾1229-3※加西郵便局前) ☎④ 6353

レオ動物病院(北条町北条323※イオン加西北条SC内) ☎④ 7878

近隣市の他の動物病院については3月に回覧及びハガキ(登録済の方)でお知らせします。

【問合せ】 環境創造課 ☎④6620

さまざまな法律問題に対応しております
《借金・金融の相談に限り初回無料》

弁護士法人 岡崎晃法律事務所
(兵庫県弁護士会)

弁護士 岡崎 晃 弁護士 吉原 美由希
〈業務時間〉月～金曜 AM9:00～PM7:00 日曜 PM3:00～PM5:00(要予約) 電話予約の上、ご来所下さい

TEL.079-281-8188 初回専用番号/080-6129-1856
FAX.079-281-8177
姫路市栗山町126 イノウエビル7F(姫路市役所大通り西)
http://www.okazaki-lawoffice.jp E-mail:adw48000@ams.odn.ne.jp

塩川正十郎東洋大学総長(元財務大臣)が来場。加西市公民連携フォーラム開催

加西市は昨年5月に東洋大学と包括協定を締結し、市役所の業務の民間委託や地域開発などについて共同研究を実施してきました。

このたびの公民連携フォーラムでは、塩川東洋大学総長を迎え、院生らが最終報告と提案を行います。

どなたでも参加できます。

問合せ：経営戦略室 ☎④ 8700



昨年5月の現地調査の様子

日時：2月21日(土) 14:00～16:00

場所：加西市民会館大ホール

内容：「今なぜ日本で公民連携(PPP)が必要か」

塩川正十郎東洋大学総長

「加西市型公民連携可能性調査報告」

東洋大学大学院生

・上下水道事業、病院事業の経営改革

・市役所業務の外部委託、広域化

・加西市の将来構想と経済開発

講座・イベント

第3回 加西市史を読む会 中世1 特別企画講演会

今回は市史執筆の先生を招き、加西に多く残る板碑と中世の歴史的な背景について講演いただきます。

日時：2/21(土)13:30～15:30

会場：アステシア加西3階集会室

演題：「板碑と中世の加西」

講師：加西市史執筆者 白川哲郎先生(大阪樟蔭女子大学准教授)

募集人員：会場にて先着60名

参加費：100円

問合せ：市史・文化財室分室

☎④ 0161

※第4回は3/14(土)考古2「旧石器文化の変遷」です。

寄せ植え講習会 花と緑の相談会 開催

日時：3/20(金・祝)

10:00～15:00

※雨天の場合も開催

場所：丸山総合公園管理棟※暖房

設備なし温かい服装でご参加下さい。

参加費：花、土など材料費のみ必要。

持参物：鉢※当日購入も可、移植ご

て、軍手、エプロンなど

申込先：加西勤労者体育センター

☎④ 1420 ※水曜休館



管理棟

家族介護教室 「介護保険制度について」

介護保険のサービス利用の手続きのための申請方法や介護保険サービス・福祉サービスについて、サービス内容・対象者・申請方法を市役所長寿介護課の職員が丁寧に説明します。ぜひご参加ください。

日時：2/23(月) 13:30～15:00

場所：健康福祉会館2階創作室

定員：30名

参加料：無料

申込先：第二サルビア荘在宅介護支援センター ☎④ 8922

※申込は3日前までをお願いします。

※空きがあれば、当日参加も可能。

第5回根日女ふれあい卓球大会

日時：3/22(日) 9:00～

会場：加西勤労者体育センター

主催：加西市卓球協会

種目：男女個人戦※シングルス一部、

二部、三部

試合方法：予選リーグを行い勝率により各部を決定。各部においてトーナメント戦を行う。

参加資格：市内に住居、勤務、通学するもの及び協会が認めたもの

参加費：無料

申込期日：3/13(金) 必着

申込方法：参加申込書による

申込先：〒675-2445殿原町906-1

加西市卓球協会 大野隆司 ☎④ 0662

※傷害については補償しません。各自で十分注意して下さい。

免許で広がる あなたの世界



「入校日は毎週土曜日と月曜日です。」

混み合う時期です。早めのご入校を!!

毎時間、ご自宅まで無料送迎いたします。

☆無料体験入学 受付中
○ローンの利用もできます。
○託児室あります。
★土・日の教習だけでも卒業OKです!!

私達がしっかりお手伝いします。初心運転者教育や高齢者講習などを通して地域の交通安全の推進に貢献して参ります。

加西自動車学院

加西市殿原町620 フリーダイヤル ☎0120-81-8289

姉妹校 加東自動車教習所

加東市松沢字依藤761-5 フリーダイヤル ☎0120-46-1284

ねひめキッズからのお知らせ

みんなであそぼう！

善防公民館自主グループ「ゆうゆう」さんが来られ、一緒に遊びます。お友達も誘って来てね。お楽しみに！
日時：3/13（金）10:30～11:30

3・4歳児さん集まれ！

なかよしタイムに3・4歳児対象の遊びをします。遊びに来てね。
日時：3/2（月）・11（水）
11:00～11:30

おしゃべりママの会④

子育て中のお母さん、一緒にお話しませんか。市役所より相談員も来ます。気軽にどうぞ！
日時：3/6（金）
11:00～

まちの子育てひろば応援団から

すくすくひろば+かんがるーひろば
お子さんの身体測定をします。妊婦さんと一緒にお話ししましょう！
日時：3/17（火）10:30～11:30

開園日時：月～土 10:00～15:00

登録、利用料はいりません。
問合せ先：ねひめキッズ ☎④ 5710

点字講習会

点訳ボランティア養成講座で、視覚障害者への理解を深めましょう。

日時・内容：5回コース
3/23（月）五十音の書き方
3/24（火）長音・促音・数字
3/25（水）拗音
3/26（木）簡単な文をうつ
3/27（金）マスあけ
1:30～15:30

場所：加西市健康福祉会館1階 ふれあいの間3 ※26日のみ研修室5
主催：加西点字教室
対象者：中学生以上 ※市内外不問
定員：10名 ※先着順
参加費：無料
申込締切：3/16（月）
申込方法：電話申込可
問合せ先：加西市社会福祉協議会 ☎④ 8133 FAX④ 6658

第2回「埴輪づくり」 工人を募集！

My「はにわ」を玉丘史跡公園に展示しませんか？

活動内容	参集日時	募集数
埴輪づくり	3/7（土） 9:00～15:00 ※弁当、水筒は各自で用意してください。	30名
焼成	3/23（月） 9:00～終日	自由参加

参加費：1点につき500円

募集対象：小学生以上（小学生低学年は要保護者同伴）

場所：玉丘史跡公園「手づくり庵」
条件：古墳出土のはにわを模って作ります。焼いたのはにわは、公園に設置または持帰り可。

焼成方法：平窯

申込方法：電話・FAX・e-mail ※先着順

申込先：教育委員会市史・文化財室 ☎④7524 FAX④1803

e-mail shishi@city.kasai.hyogo.jp

地域交流センター 映画上映イベントガイド

入場無料！映画上映イベント、ねひめcue!・FILMの上映予定。

[FILM]

「俺たちに明日はない」

日時：2/26（木）10:00～

「エデンの東」

日時：3/8（日）10:00～

[cue!]

「ライラの冒険 黄金の羅針盤」

日時：2/27（金）19:30～21:15

「雨に唄えば」

日時：3/13（金）20:00～21:45

場所：アステリアかさい3階 多目的ホール

問合せ先：地域交流センター

（アステリアかさい3階）☎④0106

成人女性の3B体操

3B体操とは、ボール、ベル、ベルターの用具を運動の補助として使用しながら、全ての動きを音楽に合わせて集団で行う簡単な健康体操です。

日時：3/16（月）10:00～11:30

場所：地域交流センター

参加費：無料

定員：10名

申込：電話・FAXにて（住所・氏名）

申込先：男女共同参画センター

（アステリアかさい3階）☎④0105

FAX④0133

心をこめて手作りの花を

ホワイトデーに手作りのフラワーアレンジメントを贈りませんか。

日時：3/11（水）19:00～20:00

場所：地域交流センター

対象：男女不問

材料費：1,000円

定員：10名

持参品：ハサミ、筆記用具

主催：kimama サークル

申込先：地域交流センター

（アステリアかさい3階）☎④0106

ストリートダンス 無料ワークショップ

ストリートダンスの無料レッスン。

日時：3/15（日）9:30～12:20

場所：地域交流センター

対象：中学生以上

講師：TAICHI (MAESTRO)

申込先：地域交流センター

☎④0106 ※2/20（金）9:00から電話予約開始

カントリーラビット One Day Shop

地域交流センター登録団体カントリーラビットの手作り雑貨展示

日時：3/7（土）10:00～16:00

場所：地域交流センター交流プラザ

主催：カントリーラビット

問合せ先：地域交流センター

（アステリアかさい3階）☎④0106

■フラワ 2000-3号（旧三木鉄道車両）試乗会

昨年、北条鉄道が購入した旧三木鉄道車両。4/5（日）の定期運行の開始を前に、試乗会を開催します。

実施日時：3/29（日）北条町発 9:30・10:42 の2列車

募集人数：140名 ※1列車70名（座席50名、立席20名）

応募資格：兵庫県在住者（2歳以上）※参加費は無料

応募方法：①参加者全員の氏名・年齢（1枚で2名まで）②代表者の住所・電話番号・E-mail アドレス③希望時間を明記の上、往復はがきで北条鉄道へ郵送。3/5（木）必着 ※応募者多数の場合は、希望時間や座席・立席の振分けを含め抽選により決定します。

申込先：〒675-2312 加西市北条町北条 28-2 北条鉄道㈱ ☎④0036



旧三木鉄道車両

北条鉄道 Nゲージと写真展

北条鉄道の写真展及びNゲージ走行を行います。

日時：3/7（土）～8（日）

10:00～20:00 ※最終日は19:00まで

場所：イオン加西北条店

問合せ先：ステーションマスター法華

口駅長（上谷）☎090-1956-1810

出会いふれあい交流事業 ちょっとセブなUSJ

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンのスペシャルダイニングでのパーティーと数々のアトラクションを楽しみながら素敵な恋をみつけませんか。

日時：3/15（日）9:00～

参加資格：20歳以上の男女（学生不可。男性は市内在住または在勤）

参加費：男性7,000円 女性5,000円

募集人数：男女各20名

締切：3/6（金）

主催：加西青年会議所

申込先：市役所地域産業課

☎④8715 FAX④1802

E-mail：sangyo@city.kasai.lg.jp

第27回加西児童合唱団定期演奏会（入場無料）

日時：3/15（日）13:30開演

場所：市民会館文化ホール

曲目：童謡メドレー、美しい日本の四季、フォスター名曲集他

問合せ先：さるびあつ子（前田）

☎④0980

くらし

農業者年金に加入しませんか

老後生活において、国民年金（基礎年金）に最高40年加入した場合でも、年間の月額約6万6千円、夫婦併せても約13万2千円です。一方、老後に必要な生活費は、高齢者夫婦の平均的支出で約23万円と言われています。その不足分を補うのに農業者年金がお役に立ちます。

■加入資格：国民年金の第1号被保険者（農家や自営業者）で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の人。配偶者や後継者などの家族従事者も加入できます。

■メリット：納付された保険料は、全額社会保険料控除の対象となり、支払われる年金も公的年金控除が適用。途中での脱退も可能。脱退しても納付された保険料は年金として受け取れます。

問合せ先：農業委員会事務局

☎④8782 ※詳しくはこちらまで

長期使用製品安全点検制度 4月1日からスタート

石油給湯器等の対象製品（特定保守製品）を購入した場合は、メーカーに所有者登録することで、適切な時期に点検通知が届く制度です。

※対象製品や制度の詳細については経済産業省ホームページをご覧ください。

問合せ先：近畿経済産業局製品安全室

06-6966-6098

加西警察署からのお知らせ

加西市内では、自転車やオートバイなどの乗り物盗被害、住宅や事務所を狙った侵入犯罪被害が多数発生しています。

■U字ロック、チェーンロックの活用

■駐輪場に長期間放置しない

■出入り口には複数の施錠

■短時間の外出でも戸締りを確実に

行うなどに注意して、被害に遭わないようにしましょう。



問合せ先：加西警察署警務課

☎④0110

高齢者の死亡事故多発中

平成20年中、市内で5名の方が交通事故で亡くなられ、負傷者は365名、人身事故は297件にのぼっており、被害者はいずれも市内の高齢者で、5名中4名が65歳以上の高齢者となっています。平成19年中の死亡者2名、負傷者357名、人身事故277件に比べ、死亡事故がたいへん増加しています。また2月にも死亡事故があり、昨年11月から4ヶ月連続しての交通死亡事故が発生しています。人の命を奪い、加害者や被害者の生活を一変してしまう悲惨な交通事故を無くすため、交通ルールを守り次のことを心がけましょう。

■ドライバーの方は

○脇見や携帯電話をしながらの運転は絶対にやめましょう。

○シートベルトは命綱、運転するとき必ずシートベルトをしましょう。

■歩行者や自転車の方は

○見通しの悪い場所、車のかけ、車の直前直後の横断等はやめましょう。

○夜間外出の際は、夜行タスキや反射材を身に着けましょう。

問合せ先：市民参画課 ☎④8751

近畿一円、岡山・広島まで直営店でお手伝い。

不動産の・売買・賃貸・買取り

加西店 ☎0790-43-7330

〒679-0109 加西市玉丘町36番地の3（加西市役所東へ1キロ、玉丘交差点すぐ。）FAX0790-43-7345
本社 〒542-0066 大阪市中央区瓦屋町1丁目9番20号 ■Eメール 016@takase.ne.jp ■http://www.fudousan.takase.jp
国土交通大臣（大）第2918号 社不動産流通経営協会会員 社日本住宅建設産業協会会員 社近畿地区不動産公正取引協議会加盟

不動産流通の
タカセ
タカセ不動産株式会社

新商品発売決定、全国に先駆け先行限定販売。

ce-sibo
20th ANNIVERSARY

みんなが集まる明るい土間リビング
楽しい省エネができる暮らし
一歩先ゆく環境技術

●お問い合わせ
アイフルホームFC加盟店
株式会社三宅工務店
アイフルホーム加西店
TEL.0790-43-0711
〒675-2311 兵庫県加西市北条町榎尾314-1

RE-EVプロジェクトが、グッドデザイン賞を受賞
再生可能エネルギーを利用した電気自動車充電インフラシステムの研究プロジェクト
アイフルホーム研究所（アイフルホーム）はグッドデザイン賞を受賞した「RE-EV プロジェクト」（東京工業大学、三菱商事など）に参画し、「家+緑生活」のモデル棟を実験住宅として研究を推進しています。

キッズデザイン賞
建築・空間デザイン部門で受賞しました。
キッズデザイン賞は経済産業省等により創設されました。

65歳以上の方の介護保険料

現在、普通徴収（納付書または口座振替）により介護保険料を納付されている方で、下記に該当する方は、4月支給の年金から介護保険料の特別徴収（年金からの天引き）がスタートします。該当者には、3月上旬にお知らせの文書を送付しますので、ご確認ください。

■特別徴収に移行する方

平成20年4～9月の間に、次の①～③のいずれかに該当することとなった方で、年額18万円以上の老齢（退職）年金、障害年金、または遺族年金を受給されている方。

- ① 65歳以上で、年金給付を新たに受けることとなった方
- ② 年金給付を受けている方で、65歳になられた方
- ③ 市内に転入の届出を行った65歳以上の方

問合せ先：税務課税制係 ☎④ 8712

募集

空き家の情報をお寄せ下さい

昨年12月に「空き家バンク」事業を立ち上げ、田舎暮らしを希望する都市住民に市内の空き家情報を公開しています。

この事業は、田舎で農業、開業や芸術活動を行い、地域活動に参加できる方を対象に、人口増加だけでなく、地域の活性化を目的としています。

空き家の増加は、人口減や景観上の問題だけでなく、防犯の面においても大変深刻な問題です。所有の空き家情報や、近隣の空き家情報をお寄せください。詳細は、町内回覧致しますので是非ご検討をお願いします。



登録されている空き家

問合せ先：ふるさと営業課 ☎④ 8740

加西市人権啓発指導員の公募

加西市人権啓発指導員 女性1名を募集します。

職務内容：「加西市人権教育及び啓発に関する推進指針」に則り開催する町別人権学習会に係る指導・助言等、及び月2回指導者定例会開催。
応募資格：市内在住の女性で子育て・家庭教育に理念を有する方。
報酬：月額20,000円程度
応募方法：住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記の上、①志望動機、②「加西市における人権意識の高揚を図る方策」として800字程度の論文を提出して下さい。

募集期間：2/16（月）～3/6（金）
申込先：市民福祉部人権推進課 ☎④ 8727

善防公民館内スペースの活用法を募集



旧図書図書スペース

善防公民館の旧図書収納スペース（14.4m×6.5m）の活用提案を募集しています。

市民の皆さんが気軽に公民館へ足を運べるきっかけとなるような、素敵なアイデアを、ぜひお寄せください。

問合せ先：善防公民館 ☎④ 2643

金婚夫婦祝福式典

神戸新聞社では結婚50年を迎えられたご夫婦を招き、「金婚夫婦祝福式典」を行っています。該当者はもちろんお申込下さい。

対象：昭和35年中に婚姻届を提出した県内在住のご夫婦

締切：2/27（金）必着※先着順
申込先：詳細はお近くの神戸新聞販売店または神戸新聞社地域活動局 ☎ 078-362-7052 でお確かめ下さい。

※先月号で対象者の婚姻届年を誤って掲載いたしました。正しくは今月号記載のとおりです。お詫びして訂正いたします。

乳幼児健診

は受付時間です

■母子健康手帳の交付

8:30～17:15 妊婦：随時
国保健康課健康係（市役所1階9番窓口）

■妊婦健康診査費の助成申請

8:30～17:15 妊婦：随時
国保健康課健康係（市役所1階9番窓口）
※印鑑、市内に住居票があることが確認できる書類（免許証等）をご持参ください。
※母子健康手帳交付時に申請していただけます。

■2か月児（先天性股関節脱臼）健診

2/23（月） 13:00～13:45
H20.12月生まれの乳児

■4か月児健診 3/3（火）13:00～13:45

H20.10月生まれの乳児

■1歳6か月健診 3/10（火）

13:00～13:45 H19.9月生まれの幼児

■2歳児教室 2/18（水）

13:00～13:15、14:00～14:15

H19.2月生まれの幼児

■3歳児健診 3/17（火） 13:00～13:45

H18.1月生まれの幼児

■乳幼児保健相談 3/19（木）

13:00～13:30 希望者

■離乳食講習会（予約制） 2/26（木）

13:00～13:30

3～6か月の乳児の保護者（定員10名）

※実習用エプロンをご持参ください。

■パパママクラブ（予約制）

3/5（木）13:00～13:30

妊娠5ヶ月以降のママとパパ

特に記載のないものは、健康増進センターで実施します。

★健診日にお子様の体調等で都合の悪い方は、ご連絡ください。

★健診・相談には必ず母子健康手帳をお持ちください。

問合せ先：国保健康課健康係 ☎④ 8723

臓器提供の意思表示にご協力を！

臓器移植は善意の提供があってこそ成り立つ医療です。あなたの意思で救えるいのちがあります。

※意思表示カード・シールは全国都道府県庁や市区町村役場、郵便局、保健所、警察などにおいてあります。

問合せ先：（社）日本臓器移植ネットワーク ☎ 0120-78-1069

相談

は受付時間です

■人権相談 13:30～15:30 3/3（火） 市民会館（☎④8727）

■行政相談 13:30～15:30 3/3（火） 市民会館（☎④8739）

■人権擁護委員による人権相談所 9:00～16:00
毎週木曜日（休日を除く）（神戸地方支局）

■心配ごと・法律相談・身体障害者福祉相談 9:00～11:00
2/26（木） 健康福祉会館（☎④0303）

■心配ごと相談・身体障害者福祉相談 13:30～16:00
3/12（木） 健康福祉会館（☎④0303）

■市民相談 8:30～17:00
月～金曜日 市役所市民相談室（☎④8705）

■消費者相談 8:30～17:00
毎週月火木金 市役所市民相談室（☎④8739）

■教育相談 9:00～16:00
月～金曜日 教育研修所（☎④3993）

■青少年相談（青少年の日常生活の諸問題等） 9:00～17:00
月～金曜日 青少年センター（☎④3723）

■養育相談（0～18歳までの子どもをもつ保護者対象） 9:00～16:00
月～金曜日 健康福祉会館 家庭児童相談室（☎④6704）

■母子相談（母子に関する相談） 13:00～17:00
月～金曜日 市役所 こども未来課（☎④8726）

■ボランティア相談 13:30～15:30
3/5（木） アステアかさい3階地域交流センター
ボランティア市民活動センター（☎④8133）

■こころのケア相談（精神科医師の専門相談） 13:00～15:00
2/25（水） 要予約：加西市健康福祉事務所（☎④0266）

■行政書士による無料相談（農地の許可、相続等） 13:30～16:00
3/14（土） アステアかさい3階交流プラザ内
兵庫県行政書士会東播支部（☎④0276）

善意の花束

敬称略

加西市社会福祉協議会（善意銀行）への寄付

■ 供養預託	広原町宮崎修	300,000円
■ 一般預託	家庭倫理の会かさい市（クリーンアースデー）	33,221円
	牡丹	20,000円
	株式会社本陣	11,925円

加西市への寄付

■ 一般寄付	株式会社千石	石油ストーブ3台 （泉第一保育所備品として）
--------	--------	---------------------------

休日のお医者さん

2月15日（日）	小野寺医院	（王子町 ☎④ 3737）
2月22日（日）	天沼医院	（北条町 ☎④ 3636）
3月1日（日）	佐竹医院	（北条町 ☎④ 4057）
3月8日（日）	あさじ医院	（若井町 ☎④ 0225）
3月15日（日）	おりた外科胃腸科医院	（北条町 ☎④ 6000）
3月20日（祝）	つつみ神経内科	（野上町 ☎④ 2050）

変更になる場合がありますので電話で確認して下さい。
消防本部（☎④0119）でも確認することができます。

おくやみ

死亡者	年齢	喪主	町名
佐伯正之	76	佐伯真吾	東笠原町
岸本 毅	73	岸本祐三	西笠原町
深山光雄	92	深山 英	広原町
井上一彌	85	井上良弥	山下町
今峯たね子	89	今峯隆司	山下町
甲 かず系	84	甲 俊章	東横田町
高見辰夫	80	高見和義	河内町
藤井美江子	59	藤井則男	北条町西南
高見時雄	89	高見初男	豊倉町
原田梅松	91	原田久男	網引町
前田かつ系	93	前田 勝	越水町
井上里美	73	井上 進	網引町
上坂愛子	79	上坂英夫	若井町
玉置 勇	90	玉置俊信	西長町
福井ゆき子	95	福井 勇	大内町
上月幸四郎	81	切貫切高	下芥田町
岩井ちよ子	81	福嶋美知子	若井町
岡 美知代	60	岡 安廣	北条町古坂
橋爪 茂	69	橋爪藤子	下宮木町
神田貞子	82	神田秀基	山田町
飯尾一一	79	飯尾 聡	野条町
藤本たか子	93	藤本明則	段下町
西村成行	73	西村和彦	鶉野町
谷口伊三雄	82	谷口幸代	青野原町
後藤 清	88	後藤秀岳	大村町
青田ひでの	95	青田良久	北条町横尾
藤原一郎	53	藤原種文	鶉野町
長尾元枝	76	長尾 正	北条町宮前
鈴木 孝	74	鈴木泰司	河内町
繁田喜四男	77	繁田浩二	青野町
芝 しげの	92	藤原孝英	三口町
繁田美代子	71	繁田宜久	鍛冶屋町
別府久夫	83	別府好雄	別府町甲
村上一男	80	村上博保	北条町笠屋
藤井おきり	96	藤井修身	田原町
荒瀬しげこ	90	荒瀬敏明	山下町
末廣とみ系	80	末廣芳春	若井町
田行亀夫	71	田行 守	鴨谷町
渡邊久芳	58	渡邊久弥	中山町
櫻本 茂	68	櫻本茂樹	北条町古坂
甘中きぬ子	84	甘中博司	笹倉町
篠倉正美	60	篠倉恵子	若井町
北野節子	64	北野 聡	東笠原町

敬称略。1月1日～31日掲載希望届出分

※市外で死亡届を提出された方で「おくやみ」に掲載を希望される方は、経営戦略室（☎④8700）までご連絡ください。

家事の代行 merry maids.

お忙しい皆様に代わって、おそうじ・家事の代行サービス

家事代行サービスのことならダスキン メリーメイド。ダスキン メリーメイドはお客様宅を定期的に訪問。お客様の要望や状況に合わせて家事を代行。さらに日用品のデリバリーも行っています。留守中のサービスも可能なため、お仕事をされる奥さまや単身者、また高齢者の方々にも好評です。家に帰ったら、すっきりキレイなお部屋に。ご家庭に合わせたさまざまな家事を、ダスキンがお手伝いします。

お掃除おまかせキャンペーン 2009年3月31日火までのキャンペーン期間中

定期お掃除をご契約の方に限り
3回連続 割引クーポンがご利用いただけます。

1回の定期料金のご契約金額（初回別途料金は含みません）が	2,000円off × 3回
☎10,500円（税込）以上の場合	
☎21,000円（税込）以上の場合	3,000円off × 3回
☎31,500円（税込）以上の場合	4,000円off × 3回

お気軽に電話でお問い合わせください。

ダスキンメリーメイド
新在家店
☎0120-544-414
☎079-294-4440
☎079-292-9000
姫路市南新在家1番1号 HMCビル3F
merry maids.

故人を、なつかしむひとときどうぞ。お通夜セット

お急ぎの時も、是非ご相談ください。



おむすび・俄セット
※435×300mm
3,150円（税込）



寿司盛
※直径400mm
4,200円（税込）



和風オードブル (もみじ)
※直径440mm
6,300円（税込）

◇四十九日の餅（3,150円）も承ります。
◇カップ味噌汁
130円（税込）
▼写真はイメージです。

お料理は、いつでも、どこでも、いつでも、お届けいたします。

料理の本陣

ご予約はお電話一本でOK!
〈受付時間〉5:00～19:00

加西市北条町東南241番地の1
☎0790-42-1137(代)

■与作プロジェクト開始。地域資源を活用した「薪割会」開催



油圧薪割機を使った薪割り

1月18日。里山の整備や地域資源の活用を目的とした「薪割会」が、上若井町のストーブの森で開催されました。

市内外から参加した8家族24人は、地元里山伐採グループ、フォレストキーパー加西（代表篠倉純也さん）が伐採した原木を、関係者らにアドバイスを受けながら、チェーンソーを使い玉切りし、油圧薪割機で薪割りに挑戦。薪は家庭に持ち帰り、薪ストーブで利用します。

加西市では現在、里山再生による二酸化炭素固定機能の回復、薪利用に伴う暖房費用の節約や薪供給を通して、地域住民参画による温育をめざした「与作プロジェクト」を進めています。

里山整備で発生した伐採木の処分などの希望があれば、環境創造課バイオマス担当が窓口となって民間事業者と調整しますのでお気軽にご相談下さい。

【問合せ】環境創造課バイオマス担当 ☎④ 8716

■かぐや姫プロジェクト経過報告

竹林の拡大から里山を守り、竹炭にして大気中の二酸化炭素を固定し、地球温暖化を抑制する『かぐや姫プロジェクト』。昨年11月より、上野町三津山にて竹林間伐作業を5回実施し、モウソウ竹約770本（処理面積約870㎡）を処理しました。

今後は、善防園に設置している炭化装置で、入所者と共に炭化作業を行っていきます。



うっそうと竹が生い茂る作業前
（昨年11月）



間伐されすっきりした作業後
（現在）

■貸出用樹木粉碎機チップーシュレッダ使用者の声

Q今回、町内の竹林を整備するために、チップーシュレッダを使用されましたが、破碎能力や処理時間はどうでしたか？

A強力な粉碎能力のおかげで、処理時間もわずか半日で済み、本当に助かりました。

Q操作方法はどうですか？

Aボタン一つで粉碎できたので、とても使い易く、優れた安全設計で安心して使用できました。

Q何か一言。

Aこのような町内での活動が地球環境の向上につながれば良いですね。



下宮木村町区長
深田哲男さん

※機器貸出を希望される方は、下記までご連絡下さい。

【問合せ】環境創造課バイオマス担当 ☎④ 8716

■環境ジャーナリト「村上敦氏講演会」

ドイツ在住の環境ジャーナリスト・村上敦さんをお招きし、環境首都としても知られているドイツ・フライブルク市の先進的な環境政策について語っていただきます。参加費は無料、どなたでも参加できます。

■開催日時：2月18日（水）18:30～20:30

■開催場所：加西市健康福祉会館1階ホール

■演 題：「自治体の環境政策～ドイツ・フライブルク市の持続可能な発展の政策を例にして～」

【問合せ】環境創造課 ☎④ 6620



講師の村上敦さん

プロフィール

1971年、岐阜県高山市生まれ。ドイツ在住の環境コンサルタント。環境問題を意識し、ドイツ・フライブルクへ留学。フライブルク地方市役所・建設局に勤務後、フリーライターとしてドイツの環境政策を日本に紹介している。



ふるさと納税は加西市に

市外に生まれている加西市出身の方、加西市にゆかりのある方、加西を訪れ加西ファンになった方、ふるさと納税（ご寄付）をお願いします。

ご寄付の仕方や特典などについてご説明申し上げます。お問い合わせ下さい。

「ふるさとの絵」

木下耕平くん（下里小6年）

問合せ 経営戦略室 ☎0790 ④ 8700